

弥生 NEWS [VOL. 3]



第42回全国高等学校総合文化祭 「2018 信州総文祭」の成功に向けて



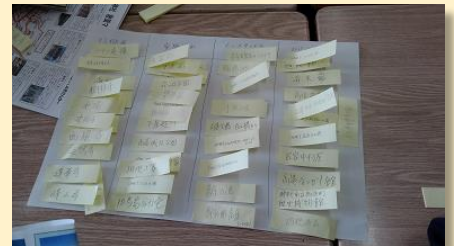
大会マスコットキャラクター
信州なび助



8月7日～11日、長野県各地で開催される「2018 信州総文祭」まで3ヶ月を切り、大会の成功に向けて様々なイベントが行われています。「カウントダウン企画」もその一つ。本校では開催日まであと71日を担当。先日校門前で、生徒会役員が中心となり、「カウントダウンボード写真」の作成をしました。

中学生の皆さん、「2018 信州総文祭」、是非楽しみにして下さい。詳しくは、公式ホームページをご覧ください。

新たな取組



これからの高校での学びは大きく変わっていきます。今までの「知識獲得型の学び」から「主体的で対話的な深い学び（探究的な学び）」に転換していきます。本校では、通常授業に「探究的な学び」の要素を取り入れるとともに、1年生では「総合的な学習の時間」に、クラスごとアイデアを出し合いながら、信州総文祭（伊那市では「郷土芸能」部門が開催）にみえる県外高校生等に上伊那地域の魅力を伝えるための「地域マップ」作成に取り組んでいます。毎回、各クラス、あるいはグループで活発で創造的な話し合いや発表が行われています。生徒の生き生きとした表情や主体的な姿勢が新鮮です。



器楽部の練習風景

運動部は高校総体の最中（次号で紹介予定）ですが、文化系部も活発に活動をしています。随時紹介していきます。



英語部の活動（ALTと共に）

平成 30 年（2018 年）5 月 15 日